



NEWS RELEASE

デジタルガレージ、米 Amazon 社の創業者などと共に ミニブログ・サービスを手がける米 Twitter 社の増資に参加

株式会社デジタルガレージ(JASDAQ 4819、本社:東京都渋谷区、代表取締役/グループCEO:林 郁 以下:DG)は全額出資子会社で投資・育成事業を手がける株式会社 DG インキュベーション(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:六彌太 恭行、以下:DGI)を通じ、ミニブログ・サービス「Twitter」を手がける米 Twitter 社(カリフォルニア州サンフランシスコ市、CEO:ジャック・ドーギー)の増資に参加しました。

DGは2008年1月にTwitter社と同社のサービスの日本展開に向けた資本・業務提携を発表しています。これに伴い同年4月には同社と共同開発した日本語版「Twitter」サイトを発表しました。

今回の増資にはDGと共に前回の増資に参加した投資家に加え、Amazon.com社の創業者であるJeff Bezos氏が率いるBezos Expeditions社などが新たに参加しました。

なお今回の増資と同じタイミングで、DGの子会社である株式会社CGMマーケティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:林 郁 以下:CGMM)は、Twitter日本語版に掲載する広告の企画・販売を引き続き行うことでTwitter社と合意しました。CGM(consumer generated media = 消費者発信型メディア)に向けた広告市場での経験を基にCGMMは、Twitterの日本語サイトに適した広告の企画・販売を進めています。[\(http://www.cgmm.co.jp/twitter_ad/\)](http://www.cgmm.co.jp/twitter_ad/)

「Twitter」について

「Twitter」は「What are you doing?」(いまなにしてる?)という問いかけに答えるかたちで、Webブラウザやインスタント・メッセージング、SMS(携帯電話のショートメッセージ機能)などを通じて多くのユーザー同士がメッセージをリアルタイムに交換できるプラットフォームを提供しています。URLは「www.twitter.com」。無償で登録・利用が可能です。公開しているAPIを使うことで第三者が「Twitter」サービスと連携したソフトウェアを開発できる点も特徴です。